



## 2026年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2026年2月5日

上場会社名 JFEホールディングス株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5411 URL <https://www.jfe-holdings.co.jp/>  
代表者（役職名） 代表取締役社長（氏名） 北野 嘉久  
問合せ先責任者（役職名） IR部広報室長（氏名） 高見 朋子（TEL） 03-3597-3842  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		事業利益		税引前四半期利益		四半期利益		親会社の所有者に 帰属する四半期利益		四半期包括利益 合計額	
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％
2026年3月期 第3四半期	3,380,270	△8.0	97,450	△19.3	79,224	△44.1	63,397	△36.7	60,892	△39.2	87,259	△17.7
2025年3月期 第3四半期	3,675,470	△4.9	120,755	△50.7	141,729	△37.4	100,115	△39.6	100,101	△38.6	106,021	△57.8
		基本的1株当たり 四半期利益		希薄化後1株当たり 四半期利益								
		円 銭		円 銭								
2026年3月期第3四半期		95.73		91.48								
2025年3月期第3四半期		157.38		150.44								

（注）事業利益：税引前利益から金融損益および金額に重要性のある一過性の項目を除いた利益

#### （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	％
2026年3月期第3四半期	5,758,525	2,613,679	2,554,080	44.4
2025年3月期	5,647,637	2,586,868	2,529,578	44.8

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	50.00	—	50.00	100.00
2026年3月期	—	40.00	—		
2026年3月期（予想）				40.00	80.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上収益		事業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	％	百万円	％	百万円	％	百万円	％	円 銭
通期	4,600,000	△5.3	140,000	3.4	110,000	△23.8	75,000	△18.4	117.92

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① I F R Sにより要求される会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)

2026年3月期3Q	639,438,399株	2025年3月期	639,438,399株
------------	--------------	----------	--------------

② 期末自己株式数

2026年3月期3Q	3,293,852株	2025年3月期	3,360,277株
------------	------------	----------	------------

③ 期中平均株式数 (四半期累計)

2026年3月期3Q	636,120,222株	2025年3月期3Q	636,039,118株
------------	--------------	------------	--------------

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
2. 決算補足説明資料は、T D n e t で本日開示するとともに、当社ホームページに掲載することとしております。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況 .....	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 要約四半期連結持分変動計算書 .....	7
(4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	10
(要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	10
(追加情報) .....	11
3. 補足資料 .....	12

## 1. 当四半期連結累計期間の経営成績等の概況

経営成績等の概況については、決算補足説明資料をご覧ください。決算補足説明資料は、T D n e t で本日開示するとともに、当社ホームページに掲載することとしております。

## 2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期 連結会計期間 (2025年12月31日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	172,841	179,279
営業債権及びその他の債権	692,985	683,415
契約資産	155,257	202,789
棚卸資産	1,228,540	1,152,580
未収法人所得税	6,257	14,912
その他の金融資産	22,116	31,146
その他の流動資産	90,786	132,823
小計	2,368,785	2,396,947
売却目的で保有する資産	—	9,905
流動資産合計	2,368,785	2,406,852
非流動資産		
有形固定資産	1,964,041	1,999,452
のれん	33,999	30,301
無形資産	201,002	207,333
使用権資産	93,447	103,488
投資不動産	54,126	53,164
持分法で会計処理されている投資	636,972	641,611
退職給付に係る資産	27,432	30,233
繰延税金資産	56,432	40,961
その他の金融資産	190,524	221,172
その他の非流動資産	20,873	23,952
非流動資産合計	3,278,851	3,351,672
資産合計	5,647,637	5,758,525

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年 3 月 31 日)	当第 3 四半期 連結会計期間 (2025年12月31日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	595,954	556,350
社債、借入金及びリース負債	395,415	427,467
契約負債	47,591	39,965
未払法人所得税等	29,849	6,493
引当金	10,410	11,016
その他の金融負債	148,830	138,006
その他の流動負債	245,661	228,666
流動負債合計	1,473,713	1,407,965
非流動負債		
社債、借入金及びリース負債	1,371,035	1,509,143
退職給付に係る負債	103,092	106,352
引当金	29,355	26,663
繰延税金負債	15,430	9,882
その他の金融負債	40,098	56,901
その他の非流動負債	28,042	27,935
非流動負債合計	1,587,055	1,736,879
負債合計	3,060,768	3,144,845
資本		
資本金	171,310	171,310
資本剰余金	579,514	578,544
利益剰余金	1,607,951	1,618,690
自己株式	△13,736	△12,588
その他の資本の構成要素	184,539	198,123
親会社の所有者に帰属する持分合計	2,529,578	2,554,080
非支配持分	57,289	59,599
資本合計	2,586,868	2,613,679
負債及び資本合計	5,647,637	5,758,525

## (2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書

## 要約四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
売上収益	3,675,470	3,380,270
売上原価	△3,271,147	△2,997,625
売上総利益	404,322	382,644
販売費及び一般管理費	△298,265	△308,764
持分法による投資利益	23,948	37,471
その他の収益	19,741	20,509
その他の費用	△28,992	△34,410
事業利益	120,755	97,450
土地売却益	59,054	—
減損損失	△4,461	—
京浜土地活用整備推進費	△4,924	—
子会社の支配喪失に伴う損失	△13,179	—
営業利益	157,245	97,450
金融収益	3,850	3,943
金融費用	△19,365	△22,169
税引前四半期利益	141,729	79,224
法人所得税費用	△41,613	△15,826
四半期利益	100,115	63,397
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	100,101	60,892
非支配持分	13	2,504
四半期利益	100,115	63,397
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	157.38	95.73
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	150.44	91.48

## 要約四半期連結包括利益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
四半期利益	100,115	63,397
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
確定給付制度の再測定	△3,157	4,913
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する ものとして指定した資本性金融商品の公正価値 の純変動額	△7,278	15,951
持分法によるその他の包括利益	7,098	△2,171
純損益に振り替えられることのない項目合計	△3,337	18,693
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の外貨換算差額	4,030	12,341
キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分	1,291	1,980
持分法によるその他の包括利益	3,922	△9,154
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	9,243	5,168
その他の包括利益合計	5,905	23,861
四半期包括利益	106,021	87,259
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	105,592	83,057
非支配持分	428	4,202
四半期包括利益	106,021	87,259



## (3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
					新株予約権	確定給付制度の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定するものとして指定した資本性金融商品の公正価値の純変動額
2024年4月1日残高	171,310	587,266	1,570,027	△14,938	3,081	—	48,444
四半期利益	—	—	100,101	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	△2,163	△950
四半期包括利益	—	—	100,101	—	—	△2,163	△950
自己株式の取得	—	—	—	△956	—	—	—
自己株式の処分	—	△925	—	1,835	—	—	—
配当金	—	—	△63,672	—	—	—	—
株式報酬取引	—	△113	—	336	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—	—
支配継続子会社に対する持分変動	—	379	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△1,549	—	—	2,163	△613
非金融資産への振替	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	△659	△65,222	1,215	—	2,163	△613
2024年12月31日残高	171,310	586,607	1,604,907	△13,722	3,081	—	46,880

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	在外営業活動体の外貨換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分	合計			
2024年4月1日残高	96,035	2,900	150,461	2,464,128	74,392	2,538,521
四半期利益	—	—	—	100,101	13	100,115
その他の包括利益	4,927	3,676	5,490	5,490	414	5,905
四半期包括利益	4,927	3,676	5,490	105,592	428	106,021
自己株式の取得	—	—	—	△956	—	△956
自己株式の処分	—	—	—	910	—	910
配当金	—	—	—	△63,672	△1,202	△64,875
株式報酬取引	—	—	—	222	—	222
連結範囲の変動	—	—	—	—	△23,395	△23,395
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	379	△128	251
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	1,549	—	—	—
非金融資産への振替	—	1,587	1,587	1,587	—	1,587
その他	—	—	—	—	1,184	1,184
所有者との取引額合計	—	1,587	3,136	△61,529	△23,542	△85,071
2024年12月31日残高	100,962	8,164	159,088	2,508,191	51,279	2,559,471

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

(単位：百万円)

	親会社の所有者に帰属する持分						
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		
					新株予約権	確定給付制度の再測定	その他の包括利益を通じて公正価値で測定するものとして指定した資本性金融商品の公正価値の純変動額
2025年4月1日残高	171,310	579,514	1,607,951	△13,736	3,081	—	50,722
四半期利益	—	—	60,892	—	—	—	—
その他の包括利益	—	—	—	—	—	4,426	12,670
四半期包括利益	—	—	60,892	—	—	4,426	12,670
自己株式の取得	—	—	—	△638	—	—	—
自己株式の処分	—	△981	—	1,591	—	—	—
配当金	—	—	△57,334	—	—	—	—
株式報酬取引	—	△43	—	194	—	—	—
連結範囲の変動	—	—	—	—	—	—	—
支配継続子会社に対する持分変動	—	55	—	—	—	—	—
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	7,180	—	—	△4,426	△2,754
非金融資産への振替	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—
所有者との取引額合計	—	△970	△50,153	1,148	—	△4,426	△2,754
2025年12月31日残高	171,310	578,544	1,618,690	△12,588	3,081	—	60,639

	親会社の所有者に帰属する持分					
	その他の資本の構成要素			合計	非支配持分	資本合計
	在外営業活動体の外貨換算差額	キャッシュ・フロー・ヘッジの有効部分	合計			
2025年4月1日残高	123,616	7,118	184,539	2,529,578	57,289	2,586,868
四半期利益	—	—	—	60,892	2,504	63,397
その他の包括利益	△3,176	8,243	22,164	22,164	1,697	23,861
四半期包括利益	△3,176	8,243	22,164	83,057	4,202	87,259
自己株式の取得	—	—	—	△638	—	△638
自己株式の処分	—	—	—	609	—	609
配当金	—	—	—	△57,334	△1,825	△59,159
株式報酬取引	—	—	—	151	—	151
連結範囲の変動	—	—	—	—	16	16
支配継続子会社に対する持分変動	—	—	—	55	△542	△487
その他の資本の構成要素から利益剰余金への振替	—	—	△7,180	—	—	—
非金融資産への振替	—	△1,399	△1,399	△1,399	—	△1,399
その他	—	—	—	—	459	459
所有者との取引額合計	—	△1,399	△8,580	△58,556	△1,892	△60,448
2025年12月31日残高	120,440	13,962	198,123	2,554,080	59,599	2,613,679

## (4) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

## (1) 報告セグメントの概要

当社グループは、持株会社である当社のもと、「JFEスチール㈱」、「JFEエンジニアリング㈱」、および「JFE商事㈱」の3つの事業会社をおき、事業分野ごとの特性に応じた業務執行体制をとっております。

当社グループの報告セグメントは、事業会社（連結ベース）を単位としたそれらに属する製品・サービス別により識別されております。なお、報告にあたって集約した事業セグメントはありません。

各報告セグメントに属する製品およびサービスは、「鉄鋼事業」は各種鉄鋼製品、鋼材加工製品、原材料等の製造・販売、ならびに運輸業および設備保全・工事等の周辺事業、「エンジニアリング事業」はエネルギー、都市環境、鋼構造、産業機械等に関するエンジニアリング事業、リサイクル事業および電力小売事業、「商社事業」は鉄鋼製品、製鉄原材料、非鉄金属製品、食品等の仕入、加工および販売であります。

## (2) 報告セグメントに関する情報

当社グループは、セグメント利益に基づきセグメントの業績を評価しております。セグメント利益は、税引前四半期利益から金額に重要性のある一過性の項目を除いた利益となっております。

セグメント間の取引は、市場価格等に基づいております。

前第3四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)

(単位：百万円)

	鉄鋼	エンジニア リング	商社	計	調整額 (注)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
売上収益						
外部顧客への売上収益	2,287,594	410,629	977,245	3,675,470	—	3,675,470
セグメント間の売上収益	270,683	11,361	104,357	386,401	△386,401	—
合計	2,558,277	421,991	1,081,603	4,061,871	△386,401	3,675,470
セグメント利益	44,974	15,520	36,081	96,577	8,662	105,239
土地売却益						59,054
減損損失						△4,461
京浜土地活用整備推進費						△4,924
子会社の支配喪失に伴う損失						△13,179
税引前四半期利益						141,729

(注) セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社利益873百万円、ジャパン マリンユナイテッド㈱に係る持分法による投資利益4,295百万円、その他セグメント間取引消去等3,493百万円であります。全社利益は、当社の利益であります。

当第3四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)

(単位：百万円)

	鉄鋼	エンジニア リング	商社	計	調整額 (注)	要約四半期 連結財務諸表 計上額
売上収益						
外部顧客への売上収益	2,065,089	423,668	891,511	3,380,270	—	3,380,270
セグメント間の売上収益	246,141	11,658	101,982	359,782	△359,782	—
合計	2,311,231	435,327	993,493	3,740,052	△359,782	3,380,270
セグメント利益	23,368	16,775	32,662	72,806	6,418	79,224
税引前四半期利益						79,224

(注) セグメント利益の調整額は、各報告セグメントに配分していない全社利益1,234百万円、ジャパン マリンユナイテッド㈱に係る持分法による投資利益4,850百万円、その他セグメント間取引消去等332百万円であります。全社利益は、当社の利益であります。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費及び償却費（無形資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費及び償却費	191,439百万円	202,299百万円

(追加情報)

鉄鋼事業の連結子会社であるJFEスチール㈱および当社は、2025年11月25日、2025年12月3日開催のそれぞれの取締役会において、JSWスチール・リミテッド（以下、JSW社）傘下のブーシャン・パワー・アンド・スチール・リミテッド（以下、BPSL社）に出資し、JSW社と合併事業を実施することを決議しております。

BPSL社は、インド東部地域に鉄鉱石鉱山および一貫製鉄所を保有し、主に薄板・棒鋼・線材を製造しており、インド東部および北部を中心に幅広い販売網を有する、コスト競争力の高い鉄鋼会社であります。また、同社の一貫製鉄所は2030年を目標に粗鋼生産を1,000万トン規模に拡張する計画があり、さらに将来的には1,500万トン規模まで拡張し、インド最大級の一貫製鉄所へと発展するポテンシャルを有しております。今後、一貫製鉄所の運営により、成長スピードが著しいインド市場における鉄鋼需要をいち早く捕捉し、早期の収益確保に繋げてまいります。また、BPSL社をJFEスチール㈱の東西製鉄所に次ぐ第3の一貫製鉄所と位置付け、海外事業収益をさらに拡大してまいります。

<BPSL社の概要>

所在地：インド オディシャ州 サンバルプル市

粗鋼生産能力：450万トン

製造品種：熱延鋼板、冷延鋼板、棒鋼、線材、鋼管

売上高：2024年度 2,144億ルピー（約3,600億円）

<合併事業の概要>

当社出資額：1,575億ルピー（約2,700億円）

出資構成：JFEスチール㈱50%、JSW社50%

## 3. 補足資料

## ①連結業績(2025年度 第3四半期実績および業績見通し)

(単位:億円)

	2024年度		2025年度		増減		2025年度 前回見通し (11月6日) 年間
	第3四半期 連結累計期間	年間	第3四半期 連結累計期間	年間	第3四半期 連結累計期間	年間	
鉄鋼事業	25,582	33,651	23,112	31,000	△ 2,470	△ 2,651	30,800
エンジニアリング事業	4,219	5,698	4,353	6,000	134	302	6,000
商社事業	10,816	14,385	9,934	13,500	△ 882	△ 885	13,500
調整額	△ 3,864	△ 5,139	△ 3,597	△ 4,500	267	639	△ 4,300
売上収益	36,754	48,596	33,802	46,000	△ 2,952	△ 2,596	46,000
事業利益(注1) A	1,207	1,353	974	1,400	△ 233	47	1,400
金融損益 B	△ 155	△ 207	△ 182	△ 300	△ 27	△ 93	△ 300
セグメント利益							
鉄鋼事業	449	363	233	400	△ 216	37	400
エンジニアリング事業	155	193	167	200	12	7	200
商社事業	360	479	326	450	△ 34	△ 29	450
調整額	86	108	64	50	△ 22	△ 58	50
合計 A+B	1,052	1,145	792	1,100	△ 260	△ 45	1,100
個別開示項目(注2)	364	297	-	-	△ 364	△ 297	-
税引前利益	1,417	1,443	792	1,100	△ 625	△ 343	1,100
税金費用・ 非支配持分帰属当期利益	△ 416	△ 524	△ 183	△ 350	233	174	△ 350
親会社の所有者に帰属する 当期利益	1,001	918	608	750	△ 393	△ 168	750

(注1) 事業利益 : 税引前利益から金融損益および個別開示項目を除いた利益。当社連結業績の代表的指標。

(注2) 個別開示項目 : 金額に重要性のある一過性の性格を持つ項目

## ②連結財務指標(2025年度 見通し)

	2024年度	2025年度	増減
ROS	2.8%	3.0%	0.2%
ROA	2.4%	2.4%	0.0%
ROE	3.7%	3.0%	△0.7%
EBITDA	3,929億円	4,100億円	171億円
有利子負債残高	17,664億円	19,800億円	2,136億円
Debt/EBITDA倍率	4.5倍	4.8倍	0.3倍
親会社の所有者 に帰属する持分	25,295億円	25,300億円	5億円
D/Eレシオ	54.3%	62.0%	7.7%

(注) ROS : 事業利益/売上収益

ROA : 事業利益/資産合計

ROE : 親会社の所有者に帰属する当期利益/親会社の所有者に帰属する持分

EBITDA : 事業利益+減価償却費及び償却費

Debt/EBITDA倍率 : 有利子負債残高/EBITDA

D/Eレシオ: 有利子負債残高/親会社の所有者に帰属する持分

但し、格付け評価上の資本性を併せ持つ負債(※)について、  
格付機関の評価により、資本に算入。

※ 資本性を併せ持つ負債(劣後特約付ローンおよび社債)

借入実行日/社債発行日	借入/発行金額	資本性評価	資本算入額
	(億円)	(%)	(億円)
2016年6月30日	1,675	50	838
2018年3月19日	1,000	50	500
2021年6月10日	350	50	175
2023年3月20日	2,050	50	1,025

## ③ 粗鋼生産量（J F E スチール）

(単位：万 t)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2024年度 (単独)	548	555	1,103	553	539	1,091	2,195
(連結)	580	589	1,169	583	567	1,150	2,320
2025年度 (単独)	528	552	1,080	532	年度見込み 2,150程度		
(連結)	561	581	1,142	559	年度見込み 2,270程度		

## ④ 鋼材出荷量（J F E スチール、単独ベース）

(単位：万 t)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2024年度	470	496	966	487	484	971	1,936
2025年度	471	482	953	472	年度見込み 1,900程度		

## ⑤ 鋼材輸出比率（J F E スチール、単独・金額ベース）

(単位：%)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2024年度	40.6	44.2	42.4	40.0	41.9	40.9	41.7
2025年度	39.9	42.8	41.3	41.1	41	41	41

## ⑥ 為替レート

(単位：円/¥)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2024年度	155.0	152.8	153.9	149.0	154.1	151.6	152.7
2025年度	145.3	147.0	146.2	153.2	156	154	150

## ⑦ 鋼材平均価格（J F E スチール、単独ベース）

(単位：千円/t)

	第1四半期	第2四半期	上期	第3四半期	第4四半期	下期	年度
2024年度	139.2	131.5	135.2	127.0	124.0	125.5	130.3
2025年度	120.4	119.2	119.8	120.0	121程度	121程度	120程度

## ⑧ エンジニアリング事業の受注状況（セグメント間の取引を含む）

(単位：億円)

分野	2024年度 実績	2025年度 見通し	増減
Waste to Resource	2,712	3,350	638
カーボンニュートラル	1,791	2,900	1,109
基幹インフラ	1,292	1,250	△ 42
合計	5,795	7,500	1,705

(注) 2025年度(8次中期初年度)より、事業分野を4分野から3分野に変更しております。  
この変更にあわせてエネルギー関連商品を「基幹インフラ」から「カーボンニュートラル」に組み替えております。  
2024年度実績は、事業分野変更後の数値で記載しております。

## ⑨ 設備投資と減価償却費（J F E ホールディングス、連結ベース、単位：億円）

	2024年度 実績	2025年度 見通し	
設備投資額	3,148	3,600程度	(工事ベース)
減価償却費及び償却費	2,576	2,700程度	

## ⑩ セグメント利益の増減内容

(単位:億円)

## a. 2025年度第3四半期累計実績、対2024年度第3四半期累計実績比較

(△260億円：2024年度第3四半期累計実績1,052億円 ⇒ 2025年度第3四半期累計実績792億円)

## 鉄鋼事業

コスト	+	180	操業改善他
数量・構成	△	80	粗鋼1,656万t→1,612万t
スプレッド*	△	620	国内外の鋼材市況悪化 前年度比円高による輸出採算悪化 原料物価変動の販価反映時期差（マイナス影響）
棚卸資産評価差等	+	410	棚卸資産評価差△180、キャリーオーバー影響+580、 為替換算差+10
その他	△	106	Gr会社+210、その他△316（償却費、金利、工事時期差 等）
鉄鋼事業 計	△	216	

エンジニアリング事業、商社事業、調整額 △ 44

## b. 2025年度通期見通し、対2024年度実績比較

(△45億円：2024年度実績1,145億円 ⇒ 2025年度通期見通し1,100億円)

## 鉄鋼事業

コスト	+	270	操業改善他
数量・構成	△	90	粗鋼2,195万t→2,150万t程度 高付加価値品拡大（電磁・風力向け厚板等）
スプレッド*	△	780	国内外の鋼材市況悪化 原料物価変動の販価反映時期差（マイナス影響） 前年度比円高による輸出採算悪化
棚卸資産評価差等	+	710	棚卸資産評価差△120、キャリーオーバー影響+780、 為替換算差+50
その他	△	73	Gr会社+280 その他△353（償却費、金利、工事時期差 等）
鉄鋼事業 計	+	37	

エンジニアリング事業、商社事業、調整額 △ 82

## c. 2025年度通期見通し、対前回見通し比較

(±0億円：前回見通し1,100億円 ⇒ 今回見通し1,100億円)

## 鉄鋼事業

コスト	±	0	
数量・構成	±	0	粗鋼2,150万t程度→2,150万t程度
スプレッド*	△	250	主原料価格高騰
棚卸資産評価差等	+	200	棚卸資産評価差+20、キャリーオーバー影響+130、 為替換算差+50
その他	+	50	Gr会社+20
鉄鋼事業 計	±	0	

エンジニアリング事業、商社事業、調整額 ± 0

\*諸物価(金属、エネルギー、資材、物流、労務費、為替影響等)を含むスプレッド

以上